

Ⅲ. 調査結果のポイント

1. 経営状況

現在の経営状況は「変わらない」が58.0%で最も多い。景況DI（「良い」－「悪い」）をみると、兵庫県全体では、昨年度調査の△12.8%から今回は△19.6%と6.8ポイント悪化しており、業種別にみても製造業、非製造業ともに昨年度調査と比べ約6～7ポイント程度スコアが悪化している。

2. 経営方針

現在の主要事業は「現状維持」が58.6%で最も多く、次いで「強化拡大」（34.8%）、「縮小」（4.6%）、「廃止」（1.3%）と続いている。昨年度調査と比べ大きな変化はみられなかった。

3. 経営上の障害（3項目以内の複数回答）

経営上の障害については、全体では「人材不足（質の不足）」が48.7%で最も多く、次いで「販売不振・受注の減少」（36.8%）、「同業他社との競争激化」（35.6%）と続き、昨年度調査と比べ僅差ながら2位と3位が入れ替わった。「労働力不足（量の不足）」は5位から4位へとランクアップ。

4. 経営上の強み（3項目以内の複数回答）

経営上の強みについては、全体では「顧客への納品・サービスの速さ」が31.2%で最も多く、「製品の品質・精度の高さ」「技術力・製品開発力」「製品・サービスの独自性」「組織の機動力・柔軟性」と続き、上位5項目の順位は昨年度調査と同じである。

5. 従業員の労働時間について

週所定労働時間は「40時間」が51.5%で最も多く、次いで「38時間超40時間未満」（25.2%）、「38時間以下」（13.0%）、「40時間超44時間以下」（10.3%）と続き、昨年度調査と比べ大きな変化はみられない。

6. 従業員1人当たりの年次有給休暇の平均付与・取得日数・取得率

平均付与日数は全体で15.64日で、昨年度調査（15.58日）と比べほぼ横ばい。
平均取得日数は全体で8.40日で、昨年度調査（8.01日）を0.39日上回った。
取得率は全体で55.45%で、昨年度調査を1.71ポイント上回った。

7. 新規学卒者の採用について

平成28年3月の新規学卒者の採用または採用計画の「あった」事業所割合は25.6%。
採用実績事業所数10件以上の種別で採用充足率が最も高いのは「高校卒：事務系」の96.6%、平均採用人数は「高校卒：事務系」が2.55人で最も多い。1人当たりの初任給（回答事業所数10件以上）は「大学卒：技術系」が200,306円で最も高くなっている。

8. 従業員の採用について

平成23年4月から平成28年7月1日までに、正社員の採用経験がある事業所は78.8%、正社員以外の採用経験がある事業所は55.6%。
いずれも、採用ルートは「ハローワーク」が突出して多い。

9. 女性の管理職について

女性管理職がいる事業所は28.9%。
女性管理職の職階では「役員」が72.2%で突出して多い。
女性管理職の人数は「課長級」が多く、平均1.85人。

10. 賃金改定について

平成28年1月1日から7月1日の間での賃金改定の実施状況は「引上げた（7月以降引上げる予定を含む）」事業所が59.7%で微減傾向、「引下げた（7月以降引下げる予定を含む）」事業所は1.7%で微増傾向。「引上げた」事業所の改定後の平均所定内賃金は272,075円、引上げ額7,346円、引上げ率は2.77%。